

# クラスよ



## ひよこぐみ(0歳児)

初めての保育園生活がスタートして、1ヶ月が経ちました。最初は泣いている姿も多かったですが、保育者の顔を覚え、少しずつ安心して自分から好きな玩具を手にとって遊びだしたり、声をかけるとにっこりと笑ったり、喃語も話してくれるようになりました。

そんな子どもたちと、5月も大好きな大人を拠点にして、ハイハイやすりばい、歩行など個々に合った発達を促しながら活動を楽しめるようにしたいと思います。

歌を歌いながら大人と一緒に体を動かしていく「つむぎ体操」や、ふれあい遊びで大人とのスキンシップを行いながら愛着関係を深めたいと思います。また、それぞれに合った発達を促していけるように、ホールや乳児ホールなど広々とした場所で、マット山を使った傾斜登りや肋木トンネルをハイハイやすりばいで通ったり、遊びの中で保育者と楽しんで体を動かしていきたいと思っています。

そして、いっぱい寝て遊んで、たくさん食べてを毎日繰り返し、生活リズムを整えていくことも大切にしていきます。



## うさぎぐみ(2歳児)

新しいクラスになってひと月経ち、始めは環境の変化で戸惑いや不安な気持ちもあったけれど、好きな遊びを保育者やお友だちと楽しむ中で少しずつ慣れてきました。登園時に気持ちが崩れることがあっても、暫くすると好きな遊びを見つけ、同じ遊びをしている子と意気投合し、笑い合う姿が見られます。生活面では、汚れ物袋掛けをお部屋に入れて保育者が脱いだパジャマや食事後のエプロン・おしぼりを片づけていると、それを真似て自分で片づける子が出てきました。そして、それを見た他の子達も自分もやろうとする姿がだんだん増えてきました。“大きくなった”“自分でできる”という喜びは子ども達をぐんと成長させてくれるなあと感じます。

さて、今月は「こどもの日」の行事があります。当日はきりん組さんと一緒にミニアスレチック他いくつかのコーナーを自由に行き来して自分のしたい事で思う存分遊び、お昼は大好きなカレーを食べて心もお腹も大満足の日になりそうです。また、さわやかな気候の下、戸外でたっぷり遊びながら身近な虫や草花に触れ、友達と関わりながらおしゃべりもたくさんして楽しい時間を共有したいと思います。



## ぞうぐみ(4歳児)

ぞう組になることをとっても楽しみにしていた子どもたちは、「ぞう組さんになったからお箸だけで食べられるねん！」「1人足りひんからお助けマンする！」など、大きくなった喜びとともにたくさんの成長が見られました。新しく加わったお友だちとの仲も深まり、「〇〇ちゃん一緒に遊ぼう」「これはこうするんだよ」と優しく声をかける姿もありました。4月はクッキングや散歩、ゲームなど、初めて・久しぶりの活動を取り入れました。園庭やお部屋で楽しく遊ぶなかで子どもたちとたくさん会話のやりとりをし、新担任との関係を深めることも大切にしてきました。

5月も引き続き関係づくりを大切にしつつ、後半には子ども同士の関係をつなげるためにも新しいグループに変えて生活していこうと考えています。ルールのある遊びも少しずつ理解して楽しめているので、遊びのレパートリーを増やしながらか楽しんでいます。

5月から水筒を持参していただき、水分補給をしっかりしながら元気に過ごしていこうと思います。



## いすぐみ(1歳児)

4月入園・進級から1ヶ月が経ちました。子どもたちも少しずつ生活に慣れてきて、笑顔が増えてきました。お部屋や園庭などの探索をし、お気に入りの場所やおもちゃを見つけて遊んでいます。

また、歌が好きな子どもたちは、保育者が歌を歌いだすと、身体を揺らしてみたり、口ずさんでみたりと思いつきに楽しんでいます。時には友達と手をつないで顔を見合わせるなど、可愛い姿もみせてくれます。「もう、いっぱい」が合言葉のように、絵本やわらべ歌にも手ぶり・見ぶりで興味津々です。

今月も天気の良い日には、散歩や園庭散策に出かけていき、子どもたちの「あっ、みつけた」の指さしを小さな発見につなげたり、子どもたちの言葉に耳を傾けながら一緒に共感し楽しみたいと思っています。日差しがきつくなってきますので、帽子や薄い服の用意をお願いします。室内では、指先を使って、シール貼りや描画にも取り組みながら素材に触れて感触を楽しみます。健康面では、気温の変化に応じて、衣服の調整や水分補給・休息などで体調を整えて健康に過ごしていこうと思います。



## きりんぐみ(3歳児)

新年度が始まりドキドキ・ワクワクの春です。きりん組には新しいお友達も入ってきて、新しいお部屋・新しい先生…と1つ大きくなった喜びを感じながら、開放感にあふれた4月でした。

そんな中で、それぞれに好きな遊びを見つけ室内外でたくさん遊びました。園庭では、昨年度からのブーム！泥だんご作りや虫探しを楽しみました。虫が苦手な子ども達も、友達が見つけたダンゴ虫を見て「ぼくにも見せて」「ちょっとだけ触っていい？…やっぱりちょっと怖いな」などと話ながらも興味津々です。毎日園庭のこいのぼりも見に行き、親しみを感じながら、自分だけのこいのぼりを折り紙のちぎり貼りで作りました。

5月は、そんな子ども達の好奇心がさらに広がっていくよう、園外散歩も含めたくさん戸外へ出て春の自然に触れながら遊びたいと思います。又、友達同士の関わりも広がってきつつあります。一緒に生活することを楽しんでいく中で、簡単なルールのある遊びを取り入れ、クラス全体で楽しんでいきたいと思っています。



## ほしぐみ(5歳児)

ほし組での生活がスタートしてから1ヶ月が経ちました。4月は入園式や進級式に参加し、年長になったことを喜んだり、フルーツバスケットの遊びを通して「〇月生まれの人！」「兄弟がいる人！」などの質問をしたりしながら新担任やお友だちのことを知る機会を作り、関係も深めてきました。また、合同リズムなどの異年齢交流では年長児としてお手本となるように素敵な所を見せようと張り切ったり、得意げな顔をしていたり、一気にお兄さんお姉さんになったなど成長を感じました。

5月からはグループ替えをし、心機一転新しいグループのお友だちとも力を合わせて色々な事に挑戦して行って欲しいなと思っています。新しいグループのお友だちとの関係を深めるためにもグループ対抗の遊びや生活面でも声をかけあいながら過ごし、関係を深めていきたいと思っています。また、歌が大好きなクラスなので引き続き色々な歌を歌いながら、楽器にも触れてリズム打ちなども楽しめたらいいなと思っています！5月から水筒の導入も始まるので準備をお願いします。